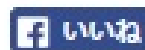


# 大塚裕太さん（おおつか・ゆうた=助太刀 取締役COO）

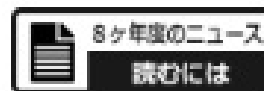
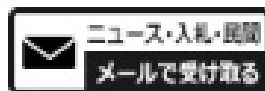
2019/1/18 東京版 掲載記事より



スクラップする

印刷する

0



「ITの活用で建設業界を魅力的なものにする」。みずほ銀行に勤務時、多くの企業経営者と触れ合う中で、建設現場で働く受注者と発注者をつなぐアプリを提供する助太刀の経営方針に共鳴。即座に転職を決意し、昨年12月の株主総会で25歳ながら取締役COOに抜てきされた。

学生時代から「新しいビジネスを手掛けるためには何をすべきか」を突き詰め続けた結果、「スタートアップ企業で建設業の変革に携わる」という結論にたどり着いた。現在は、ビジネスモデルとファイナンスを急ピッチで作り上げながら、継続的な成長を果たす組織の基盤強化にも取り掛かる。助太刀アプリの登録者数は、リリースから1年で約5万人に到達した。

「斬新なアイデアと迅速な対応で建設現場の労働環境の改善を続けていく。スタートアップ企業にしかできない独自の戦略で、利用者へのサービスの向上と拡大を実現していきたい」（佐藤和彦）



助太刀の大塚裕太取締役COO